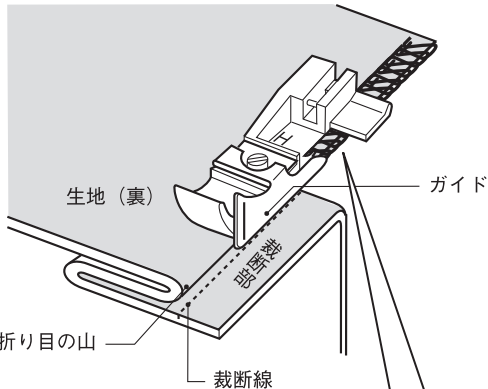


「ニット用裾まつり押え(すそ引き押え)」の使い方

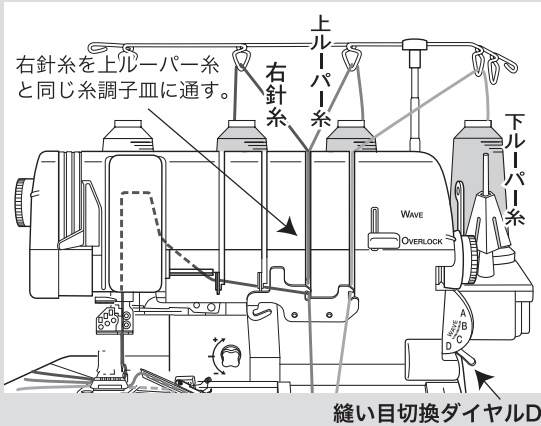
ニット地のTシャツやトレーナーなどの袖口や裾の処理を、縁かがりと同時にすることができます。

- 1本針3本糸のオーバーロックにします。
- 付いている押え金はずして、『ニット用裾まつり押え』を取り付けます。
- 生地を下図のように折りたたみ、折り山の部分をガイドにそわせて縫い合わせます。

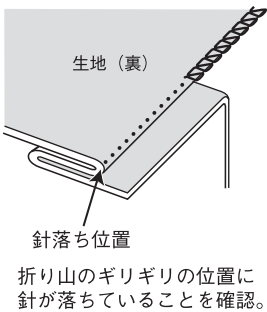


糸かけ図

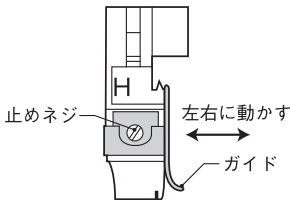
右針糸を下図のように上ルーバー糸の糸調子皿を通してから天秤にかけて下さい。



確認！

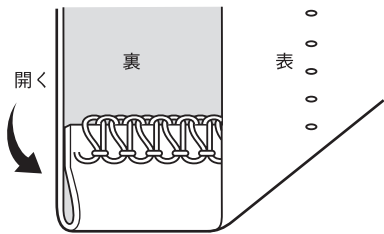


落ちていないときは……



折り目の山の端を縫っていない場合や、生地を表側に糸が出すぎる場合は、止めネジをゆるめて、ガイドを左右に動かし、調整してください。

- 縫い終わって、生地を表側に開けば出来上がりです。



使用糸数	針	切換ダイヤル	かがり幅	送り目	差動送り	作品・用途	操作上の注意とポイント
3本糸ロック	O-2	D	最小	4 mm	ニット地が伸びない程度	Tシャツ他、ニット地のまつり縫い	仕上げを良くするには針落ちの位置が重要。ガイドの左右の位置合わせを正確に行ってください。

※数字は標準値です。生地や糸によって調整が必要です。